

## 横浜市立大学プラクティカル・イングリッシュ・センター規程

制 定 平成 20 年 5 月 20 日 規程第 134 号

最近改正 令和 6 年 4 月 1 日 規程第 39 号

(趣旨)

第 1 条 この規程は、横浜市立大学プラクティカル・イングリッシュ・センター（以下「センター」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(業務)

第 2 条 センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) プラクティカル・イングリッシュの授業実施に関すること
- (2) プラクティカル・イングリッシュの受講生に対するカウンセリング
- (3) プラクティカル・イングリッシュほか、英語教育の教材開発
- (4) 入学前英語教育の開発・実施
- (5) 英語教育プログラムの学内・学外への提供の推進（地域貢献センターでの展開を含む。）
- (6) その他、学長が定める業務

(組織)

第 3 条 センターに、次の各号に掲げる職員を置く。

- (1) センター長 1 名
- (2) 副センター長 1 名
- (3) インストラクター

2 センター長および副センター長は、国際総合科学群教授又は准教授とする。

3 インストラクターの任期は 1 年とし、2 回まで再任できるものとする。

(職務)

第 4 条 センター長は、センターの業務を統括する。

2 副センター長は、センター長の業務の補佐および分担を行う。

3 インストラクターは、センターの業務を処理する。

(事務)

第 5 条 センターに関する事務は、教育推進課で行う。

(シニアインストラクター)

第 6 条 センターに、シニアインストラクターを 2 名まで置くことができる。

2 シニアインストラクターは、新任インストラクターの研修およびセンターの行事の企画運営を行う。

3 センター長は、インストラクターの中からシニアインストラクターを選出する。

4 シニアインストラクターの任期は 1 年とし、再任回数の上限は定めない。

5 シニアインストラクターに関し必要な事項は、別に定める。

(相談員)

第 7 条 センターに、相談員を置くことができる。

2 相談員は、センターの業務に参画する。

3 相談員は、プラクティカル・イングリッシュ単位取得者のうちから、インストラクターが推薦し、センター長がその者が所属する学部等の長の承認を得て、委嘱する。

4 相談員に関し必要な事項は、別に定める。

(その他)

第8条 この規程に定めるもののほか、センターに関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、平成20年5月20日から施行し、平成20年4月1日から適用する。

附 則（平成24年4月1日改正）

この規程は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成27年4月1日改正）

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（令和6規程第39号）

この規程は、令和6年4月1日から施行する。